

7月28日(火) 18:00

岐阜県災害情報集約センター 058-272-1125

発 生 日 時	平成 26 年 9 月 27 日 11:52	御嶽山噴火
噴火警戒レベル	平成 26 年 9 月 27 日 12:36 平成 27 年 1 月 19 日 平成 27 年 3 月 31 日 平成 27 年 6 月 26 日	レベル 3 (入山規制: 火口から 4km) に引き上げ 警戒範囲を火口から 4 km → 3 km に縮小 警戒範囲を火口から 3 km → 2 km に縮小 レベル 2 (火口周辺規制) に引き下げ 警戒範囲を火口から 2 km → 1 km に縮小
人 的 被 害	負傷者 10 名 (重傷 2 名 軽傷 8 名)	
搜索活動の状況	<p>【平成 26 年】</p> <p>○9/27~10/16 救出救助、搜索 (出動人員 警察約 2,050 人、消防 205 人)</p> <p>【平成 27 年】</p> <p>○6/4 再搜索開始を決定</p> <p>○6/10 「合同調査隊」を派遣し、火山灰の堆積・積雪、登山道・山小屋の状況等を確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5:10 黒沢口より入山~12:30 調査終了~14:32 小坂口下山 ・ 隊員 15 人 (県警 8、下呂市消防 2、下呂市 2、県 3) <p>○7/11~12</p> <p>「先遣隊」を派遣し、無線通信環境、金属探知機・携帯スコープなど、具体的な搜索方法等を確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7/11 10:50 小坂口より入山~ 15:01 五の池小屋着 7/12 5:30 五の池小屋発 ~10:52 調査終了~ 14:10 小坂口下山 ・ 隊員 17 人 (県警 11、下呂市消防 2、下呂市 2、県 2) <p>○7/25 仮設シェルター設置</p> <p>陸上自衛隊の大型ヘリコプターにより搬送、搜索隊員により組立設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設置場所 一ノ池の北部分 ・ シェルター 1 基 (間口幅 2 m × 高さ 1.8 m × 長さ 4 m、鋼板製) <p>○7/28 搜索隊 (第 1 班) を派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>10:57</u> 搜索隊出発式 ・ <u>11:04</u> 小坂口登山道より入山~<u>14:05</u> 五の池小屋着 ・ 隊員 20 人 (県警 14、下呂市消防 3、下呂市 2、県 1) ・ 現地本部 7 人 (県警 2、下呂市消防 1、下呂市 1、県 3) ・ <u>12:16~17:40</u> 県警ヘリによる上空偵察及び五の池小屋への荷揚げ (4 回: 搜索用資機材、隊員用食料・飲料水など) 	

	<p>○7/29 (予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6:00 頃 五の池小屋出発 (県境付近を搜索) ・ 15:00 頃 五の池小屋到着 ・ 隊員 20人 (県警14、下呂市消防3、下呂市2、県1) ※うち、五の池小屋待機 2人 (県警1、県1) 入山規制業務 2人 (下呂市2)
<p>県本部設置状況</p>	<p>平成 26 年</p> <p>9/27 12:15 災害情報集約センター設置</p> <p>13:15 岐阜県火山災害警戒本部設置</p> <p>岐阜県火山災害警戒本部飛騨支部設置</p> <p>16:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議 (第1回)</p> <p>(途中9回開催)</p> <p>10/16 21:15 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議 (第11回)</p> <p>平成 27 年</p> <p>7/ 3 17:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議 (第12回)</p> <p>7/21 10:30 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議 (第13回)</p>
<p>現 地 本 部 設 置 状 況</p>	<p>平成 27 年</p> <p>7/11~12 合同現地本部 (県、県警、下呂市、下呂市消防) 設置 ～濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンター内～</p> <p>7/28～ 合同現地本部 (県、県警、下呂市、下呂市消防) 設置 ～濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンター内～</p>